

【本求人に応募を検討中の皆様へ】

応募にあたっては、学内での取りまとめがありますので、希望者の方は必ず、学生課
アートキャリア・オフィス（上野校地国際交流棟3階）までお問い合わせください。

令和6年4月5日

関係大学長様

広島県教育委員会教育長
(教職員課)

令和7年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験
大学等推薦特別選考実施要項等の送付について（通知）

このことについて、実施要項等を送付しますので、受験希望者等に周知して
ください。

なお、広島県教育委員会ホームページで実施要項等の閲覧及び様式のダウン
ロードができます。

広島県教育委員会ホームページ（教員を志望する方へ～教員採用総合案内～）
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/04file/>

担当 採用定数係
電話 082-513-4927(ダイヤルイン)
(担当者 小笠原)

令和6年 月 日

広島県教育委員会教育長 様
広島市教育長

大学

学(部)長



推薦書

以下の者は、広島県・広島市公立学校教員を第一志望としており、広島県・広島市の「求められる教職員像」に示す資質・能力を有するとともに、学業成績が優秀であるため、次のとおり推薦します。

【受験を希望する校種・職種・教科（科目、分野）】

- ・校種・職種 (中学校 ・ 高等学校) 教諭
・教科（科目、分野） _____

ふりがな 氏名		生年月日	昭和 平成	年 月 日	性別	男・女
学部・学科 (研究科)		取得(見込) 免許状				
卒業・修了 予定年月日						

【推薦理由】

記載責任者 所属・職名・氏名	
連絡先電話番号	
結果等連絡送付先住所	〒

令和7年度（令和6年度実施）広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験
大学等推薦特別選考実施要項

1 趣旨

この要項は、令和7年度（令和6年度実施）広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験において、大学、大学院または教職大学院（以下「大学等」という。）からの推薦を受けた者を対象として、特別選考を実施するために必要な事項を定めるものとする。

2 選考試験の内容

第1次選考試験：筆記試験（教科に関する専門教育科目のみ）

第2次選考試験：一般選考と同様

3 推薦の対象となる校種・職種・教科（科目、分野）

中学校教諭（国語、理科、技術・家庭（技術）、外国語（英語））

高等学校教諭（工業（機械、電気、建築、土木、化学工業、インテリア））

4 推薦が可能な大学等

推薦を希望する校種・職種・教科（科目、分野）の受験資格に該当する普通免許状取得の課程認定を受けている大学等

5 被推薦者の要件

以下の(1)から(4)までの全ての要件を満たす者

- (1) 一般選考の受験資格を有すること。
- (2) 出願時に「4 推薦が可能な大学等」の大学等に在籍し、令和7年3月31日までに卒業（修了）見込みであること。
- (3) 広島県・広島市公立学校教員を第一志望とし、令和7年4月1日から勤務可能であること（この選考区分により名簿掲載された者は、採用候補者名簿の有効期間延長はできない。）
- (4) 広島県・広島市の「求められる教職員像」に示す資質・能力を有する者で学業成績が優秀な者であると、在籍大学等が推薦する者であること。

広島県「求められる教職員像」

普遍的な事項

新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

- 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
- 子供に対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
- 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
- 社会や子供の変化に柔軟に対応できる。
- 確かな授業力を身に付けている。
- 豊かなコミュニケーション能力を有している。
- 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
- 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

【広島県が特に求める資質・能力】

- 問題に直面した時点で集められる情報や知識を入手し、自ら深く考え、それを統合して新しい答えを創り出す力
- アイデア・情報・知識の交換や共有、アイデアの深化や答えの再吟味のために他者と協働・協調できる力
- 協調的・創造的な問題解決のために、どのような分野においても学び続ける力

広島市「求められる教職員像」

《使命感や責任感・教育的愛情》

- 教職に対する強い責任感を有している。
- 自主的に学び続ける力がある。
- 深い教育的な愛情を有している。

《専門職としての高度な知識・技能》

- 確かな専門的知識を有している。
- 確実に実践できる力がある。
- 新たな学びの実践的指導力をもっている。

《総合的な人間力》

- 豊かな人間性や社会性を有している。
- 高いコミュニケーション能力がある。
- チームで対応できる力がある。
- 地域や社会の多様な組織等と連携・協働できる力がある。

【広島市が特に求める資質・能力】広島市の子どもたちに以下の資質・能力を育成する力

- 本質や根源を探究し、課題解決に向けて論理的・主体的に考え行動する力
- 平和を希求する心
- 互いの違いや多様性を理解・尊重し、共生・協働する力
- 豊かなコミュニケーション能力
- 自分たちのまちを愛する心

6 推薦人数

大学、大学院（教職大学院を含む）につき、各教科（科目、分野）1名以内とする。

7 推薦方法

推薦者は、被推薦者が在籍する大学等の学長又は学部長、研究科長とする。推薦者は、以下に示す被推薦者全員の「(1) 提出物」を取りまとめ、「(2) 提出期限及び郵送先」にある期限までに封筒の表側に「推薦書類在中」と朱書きの上、簡易書留で郵送する。

(1) 提出物

- ① 推薦書（広島県・広島市の様式による。以下のホームページからダウンロードすること。）
- ② 成績証明書（大学等の様式による。大学院在学中の者は、大学及び大学院の成績証明書を提出すること。）

【ホームページ】

広島県教育委員会 (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/04file/>)

広島市教育委員会 (<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/312/>)

〈県教育委員会〉 〈市教育委員会〉



(2) 提出期限及び郵送先

提出期限：令和6年4月8日（月）から5月8日（水）当日消印有効

郵送先：〒730-8514 広島市中区基町9-42

広島県教育委員会事務局管理部教職員課 採用定数係

8 出願手続

令和7年度（令和6年度実施）広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項に定めるとおり、出願手続（電子申請）を、令和6年4月8日（月）から5月8日（水）17時までに、被推薦者自身が行う。

※ 選考区分の項目で、必ず「大学等推薦特別選考」を選択すること。

9 受験資格の決定及び選考試験の結果について

- (1) 推薦書類の内容を総合的に判断し、受験資格の有無を決定する。
- (2) 受験資格の有無の決定については、令和6年5月24日（金）に被推薦者及び推薦者に通知を発送する。なお、受験対象者と認められなかった者については、意向を確認し、他の選考区分での受験を認める。
- (3) 第1次選考試験結果については、令和6年8月2日（金）に被推薦者及び推薦者に通知を発送する。また、第2次選考試験結果については、令和6年9月26日（木）に被推薦者及び推薦者に通知を発送する。
- (4) 被推薦者は、他の試験区分・教科について重ねて出願することはできない。重複出願を行ったときには、いずれの推薦・出願も無効となる場合がある。
- (5) 本特別選考は、被推薦者による出願手続が、期日までに完了し、かつ推薦者が提出する推薦書類（推薦書及び成績証明書）を、期日までに郵送していることが必須である。推薦書類が欠けている場合は、自動的に一般選考区分での出願とみなす。
- (6) 本特別選考により受験した者は、次年度の第1次選考試験免除対象者にはならない。

10 問合せ先

広島県教育委員会事務局管理部教職員課

TEL 082-513-4927

広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課

TEL 082-504-2805